

行政事業レビューシート (国土交通省)

予算事業名	電子国土推進経費	事業開始年度	平成16年度	作成責任者		
担当部局庁	国土地理院	担当課室	地理空間情報部業務課	課長 鎌田 高造		
会計区分	一般会計	上位政策	国土の位置・形状を定めるための調査及び地理空間情報の整備・活用を推進する			
根拠法令 (具体的な条項も記載)		関係する計画、通知等				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	「高度情報通信ネットワーク社会」の施策の実現において不可欠な地理空間情報をインターネットを通して配信し、「いつでも、どこでも、だれでも」地理空間情報を利用できる環境を整えユビキタスなネットワーク社会の基盤となる「電子国土」の安定・持続的な展開を図る。また、測量新技術に対応した公共測量行政の推進を図る。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	1) 電子国土Webシステムの機能拡充及び全国展開 2) IT時代に対応した公共測量行政の推進 3) 公共測量成果支援システムの構築 4) 地理空間情報の提供・流通に関するガイドラインの作成 5) 基盤地図情報の活用促進					
実施状況	1) 電子国土Webシステムの機能拡張として地理情報標準への対応と背景地図の安定的な提供体制を確保するとともに、国の機関や地方公共団体と連携・協力し電子国土Webシステムの導入支援などを行った。 2) 公共測量において、新技術等による一層の効率的な実施を図るための作業規程の準則及び電子納品要領の改定の検討を行った。併せて、公共測量に関する諸制度の普及啓発を行った。 3) 公共測量成果について、電子納品に対応させた審査支援システムの構築を行った。 4) 地理空間情報の利用推進を図るため、提供・流通におけるガイドライン、知的財産権等の取扱いに関するガイドライン及び国の安全の観点から配慮すべき事項についての適切な枠組みに関する調査・検討を行った。 5) 基盤地図情報の効率的な整備・提供を図るため、国の機関や地方公共団体等との連携強化を図る取り組みを行った。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	55	68	134	173	
	執行額	55	67	131		
	執行率	99.9%	99.6%	97.8%		
	総事業費(執行ベース)	-	-	-		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	・発注先の選定に当たっては、透明性及び公平性の確保を図る観点から、一般競争入札、簡易公募型プロポーザルまたは企画競争方式による手続きを経たうえで、発注先を特定し、請負契約を締結している。 ・業務の実施にあたっては、作業体制及び作業計画表の事前確認を行うとともに、工程管理を通じて実施内容、支出先や用途について明確に把握できるよう適宜確認を行っている。 ・業務終了後、完了時の検査を行い、成果物(報告書等)について確認を行っている。				
	見直しの余地	・発注にあたって、調達情報について前広に事前公示を行い周知期間を十分に置き、配置予定者の実績要件を緩和するなど、透明性の確保、競争性の向上に努めている。今後とも、企画競争実施に関する説明責任の確保に努めるとともに、効率的、効果的な予算の執行に向け、調達にあたっての更なる競争性の向上等改善を図っていくこととしている。				
化予 チ算 ー監 ム視 の・ 所効 見率						
補記	[予算科目]					
	・040 地理空間情報整備・活用等推進費 ・95 地理空間情報の整備・活用等の推進に必要な経費 ・011 電子国土推進経費					
		(21年度予算額)	(21年度決算見込額)			
	・95016-2122-08 測量旅費	3百万円	3百万円			
	・95016-2123-09 測量庁費	131百万円	128百万円			

国土地理院
131百万円

職員の旅費等 12百万円

〔電子国土推進に係る企
画立案及び事業の実施〕

【一般競争入札】

A. 民間等 (9社)
49百万

〔電子国土webシステムの機能拡充等、普及版の全国展開、公共測量行政の推進に必用な物品の調達及び役務の実施〕

【随意契約】(簡易公募型プロポーザル、企画競争及び少額随契を含む)

B. 民間等 (12社)
68百万

〔公共測量成果審査支援システムの構築及び公共測量作業規程の改定検討作業等を実施〕

C. 地方測量部
(3機関)
2百万

〔基盤地図情報の活用促進に関する事業の実施〕

【随意契約】(少額随契)

D. 民間等 (9社)
2百万

〔産官学の関係者・有識者と連携した検討委員会の開催を支援する役務の実施〕

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者につ
 いて記載する。
 使途と費目の
 双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.(財)日本地図センター					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	業務担当者人件費	8.9			
機械経費	サーバ等管理費	6.2			
旅費交通費	講習会、連絡調整等	2.0			
その他	講習会場使用料、消耗品、諸経費等	2.7			
計		19.8	計		0
B.(株)マブコン					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
役務	測量関係承認審査等事務処理システム開発業務	25.9			
備品	*ソフトウェア(測量請負実績情報登録・閲覧・成績評定・技術力評価等発注支援システム	0.5			
計		26.4	計		0
C.中国地方測量部					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	基盤地図情報の活用促進に関する事業の実施	1.3			
計		1.3	計		0
D.近畿日本ツーリスト(株)広島イベント・コンベンション支店					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
役務	地理空間情報産学官中国地区連携協議準備会運営支援業務	0.9			
計		0.9	計		0

【別紙】

A.民間事業者等(9社) 49百万円		
	支出先	金額 (百万円)
1	(財)日本地図センター	19.8
2	(株)インターネットイニシアティブ	16.7
3	(株)ホサカ	2.9
4	(株)マブコン	2.3
5	(株)システムラン	1.9
6	(財)経済調査会	1.9
7	富士ゼロックス(株)	1.9
8	富士通エフ・アイ・ピー(株)	1.0
9	(株)トータルシステムデザイン	0.8
10		

D.民間事業者等(9社) 2百万円		
	支出先	金額 (百万円)
1	近畿日本ツーリスト(株)広島イベント・コンベンション支店	0.9
2	(株)プランニング松元	0.7
3	(株)日興商会広島支店	0.2
4	岡山県職員会館 三光荘	0.0
5	(財)山口県健康福祉財団	0.0
6	アイリス愛知	0.0
7	鳥取県中部総合事務所	0.0
8	(財)あいち産業振興機構	0.0
9	(社)土地改良測量設計技術協会	0.0
10		

B.民間事業者等(12社) 68百万円		
	支出先	金額 (百万円)
1	(株)マブコン	26.4
2	(財)日本建設情報総合センター	24.4
3	(社)日本測量協会	15.4
4	(株)デジタル印刷	0.5
5	松枝印刷(株)	0.4
6	朝日印刷(株)	0.2
7	日本ペリサイン(株)	0.1
8	沖電気工業(株)	0.1
9	(株)エヌ・ティ・ティ・ドコモ	0.1
10	KDDI(株)	0.0

	支出先	金額 (百万円)
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		

C.地方測量部(3機関) 2百万円		
	支出先	金額 (百万円)
1	中国地方測量部	1.3
2	九州地方測量部	0.7
3	中部地方測量部	0.0
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		

	支出先	金額 (百万円)
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		